

# 月刊 社会保険 5

2019 VOL.826

一般社団法人  
全国社会保険協会連合会

## 日本年金機構からのお知らせ

新たな在留資格「特定技能」制度の申請に際して必要となる社会保険関係の書類交付について「特定技能」に係る社会保険関係の書類交付に関する手続き  
子ども・子育て拠出金率が改定されました。  
事業主の皆さまへ 70歳到達時の被保険者等の届出が一部省略となりました。  
平成31年4月から現物給与の価額が改定されました。

## 協会けんぽからのお知らせ

マイナンバーを利用することで「高額介護合算療養費」の申請手続きにおいて、自己負担額証明書の添付が省略できます。

厚生労働省関係の主な制度変更(平成31年4月)について(概要)

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律等の一部を改正する法律案の概要  
児童虐待防止対策の強化を図るための児童福祉法等の一部を改正する法律案の概要

## 厚生労働省からのお知らせ

事業主の皆さまへ 「アルバイトの労働条件を確かめよう！」キャンペーン中です!!

新連載/社会保険・労働保険の手続きと届出様式 監修/社会保険労務士法人SKMオフィス

日本とは異なるイタリアの高齢者事情 あがれくほてつる 茜ヶ久保 徹郎

認知症を予防する② しろさわたくじ 白澤 卓二

## 日本年金機構からのお知らせ

新たな在留資格「特定技能」制度の申請に際して必要となる社会保険関係の書類交付について	
「特定技能」に係る社会保険関係の書類交付に関する手続き	3
子ども・子育て拠出金率が改定されました。	4
事業主の皆さまへ 70歳到達時の被保険者等の届出が一部省略となりました。	6
平成31年4月から現物給与の価額が改定されました。	8

## 協会けんぽからのお知らせ

マイナンバーを利用することで「高額介護合算療養費」の申請手続きにおいて、自己負担額証明書の添付が省略できます。	9
---	---

厚生労働省関係の主な制度変更(平成31年4月)について(概要)	10
---------------------------------	----

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律等の一部を改正する法律案の概要	14
---------------------------------------	----

児童虐待防止対策の強化を図るための児童福祉法等の一部を改正する法律案の概要	15
---------------------------------------	----

## 厚生労働省からのお知らせ

事業主の皆さまへ「アルバイトの労働条件を確かめよう！」キャンペーン中です!!	16
--	----

社会保険・労働保険の手続きと届出様式 第1回 社会保険の資格取得届	18
監修/社会保険労務士法人SKMオフィス	

年金・健康保険委員活動報告 社会保険委員としての活動の現状と今後について	20
ミツウロコ <sup>くしやういしほ</sup> 銚路魚市場株式会社常任監査役 工藤 伸一	

書評 白川 方明著『中央銀行—セントラルバンカーの経験した39年』	22
-----------------------------------	----

持続可能な社会の扉を開けた人たち 第6回(前編) 歴史の人的資産が「地域創生」のエネルギーとなる。	23
三重県松阪市長 竹上 真人	
株式会社朝日エル会長 岡山 慶子	

日本とは異なるイタリアの高齢者事情 第1回 イタリアの高齢者とその生活について	26
イタリア在住ジャーナリスト 茜ヶ久保 徹郎	

認知症を予防する② 第1回 グルテンフリー/野菜くだもの摂取/タンパク質摂取	28
お茶の水健康長寿クリニック院長 白澤 卓二	

社会保険Q&Aシリーズ 健康保険編 30/年金保険編 32/介護保険編 34/労働保険編 36	
特定社会保険労務士 鈴木 ひろみ	

表紙写真・竹内敏信/イラストレーション・水森亜土、/デザイン・STデザイン、(有)フェイム/編集協力・(株)アップルハウス/印刷・(株)エイエヌオフセット

## 表紙のこぼれ——竹内敏信 「光の響」「水の風景」

栃木県日光市華厳滝



栃木県にある華厳滝は実に美しい。私が今さらいわなくても、多くの人が知っているであろう。しかし、ここであらためて華厳滝の魅力を少し語ってみよう。この写真は5月のおわりに撮ったものである。この時期になると、すでに緑は美しく萌えている。水量も多く、滝本来の美しさが見られる時期ともいえる。

そして6月になると、多くのツバメが滝の周囲を飛びまわる。やがてツバメが旅立つと、木々の葉は色を変え紅葉となる。葉が落ちれば、雪が降り滝を凍らせる。

まさに日本の四季を見事に感じさせてくれる滝といえる。

© 本誌制作にあたっては、国等からの補助金等を一切受けておりません。

# 社会保険委員としての活動の現状と今後について



ミツウロコ釧路魚市場株式会社常任監査役  
工藤 伸一

●北海道釧路市について  
北海道釧路市は、北海道東部太平洋沿岸に位置し、道東最大の人口を擁する政治経済の中心としての役割を果たしている都市です。

国内の市町村では第7位の面積（香川県の7割相当）があり、人口は約17万人（平成30年末現在）で道内第5位です。

「釧路湿原国立公園」と「阿寒摩周国立公園」の2つの国立公園をはじめとした雄大な自然に恵まれ、国内有数の水揚げを誇る水産業、豊富な森林資源を有する林業、農業、畜産業といった1次産業のほか、大規模な食品・製菓・製紙工場、全国唯一の坑内掘炭鉱などの2次産業を中心として発展してきました。

また、国際バルク戦略港湾の指定を受けた大規模港湾である釧路港を有し、外港としての役割が大きくなり、大韓民国釜山、中国大連・青島との間に国際定期コンテナ航路が開かれ、北海道最大の穀物国際物流拠点となっています。

近年は特別天然記念物「タンチョウ」や「阿寒湖のマリモ」など世界的にも貴重で魅力あふれる地域資源が評価され、国のプロジェクトである

「観光立国ショーケース」や「国立公園満喫プロジェクト」に選定されるなど、国内外から釧路市観光へ注目が集まっています。

加えて、夏でも最高気温が20度前後と冷涼な気候で、全国的に夏場に猛暑がつづく中、避暑地としても注目されつつあり、長期滞在する観光客も増加しています。

## ●当社について

当社は、漁業基地釧路港に位置する魚市場として大正14（1925）年に創立され、昭和27（1952）年にミツウロコ株式会社釧路魚卸売市場に改組、昭和56（1981）年にミツウロコ釧路魚市場株式会社に社名変更して現在に至っております。北海道知事の認可を受けて水産物の地方卸売市場を運営している会社です。

また当社は、漁業生産者の漁獲物の取扱いを中心とした水産物の産地市場である副港市場とスーパーマーケットや小売店向けの魚を扱う消費地市場である新富士市場の2つに分かれています。

現在従業員は46名で、一昨年65周年を迎えました。当社の歴史は、釧

路港を拠点とする北洋漁業の歴史とも重なります。この間の国際漁業規制強化等によって取り巻く環境は大きく変化しましたが、今後も副港市場は北海道産の鮮魚取扱いの拠点市場として、新富士市場は釧路地方の流通の中核市場として、それぞれの機能を発揮し、地域社会の発展に貢献していきたいと考えています。

## ●社会保険委員に委嘱

私は、昭和55（1980）年に当社に入社、営業部等で経験を積んだ後昭和60（1985）年に総務部総務課に配属となり、社会保険事務を担当することになりました。前任者の退職に伴い、社会保険委員の委嘱を受けたのは平成6（1994）年1月のことです。

その後当時の理事のご推薦もあり、平成15（2003）年5月に理事に就任、平成22（2010）年には副会長、平成24（2012）年には会長を拝命しました。

大変長期間にわたっている委員会活動ですが、一番よかったことは、図らずも異業種交流活動ができたことです。大きな社外人脈ができ

ただけでなく、異なる世代であるとはいえ、企業の中核を担う総務部の部長、課長クラスの方々と親密に付き合うことができたことは大変刺激にもなり、また勉強にもなりました。

普段はあまり触れることのない地域や行政のことを腹藏なく話し合えたことは、非常に貴重な財産になったと考えています。

また、以前は人前で話をするのが苦手でしたが、副会長、会長を経験して、なんとか人前で話すことができようになりました（今でもあまり上手ではありませんが…）。

これまでの社会保険委員活動の中で一番印象に残っていることは、平成20～22（2008～2010）年かけて行われた社会保険庁の廃止および日本年金機構の発足です。この間マスコミ等で年金記録問題が大きく取り上げられ、「消えた年金問題」等で年金に対する不信が高まり、先の見通しが立たず委員にも動揺が拡がる中、当時の会長は苦勞されたことと思います。

●今後の委員会活動について思うこと

現在釧路社会保険委員会だけでなく、北海道地区全体で委員数が減少してきています。新会員の募集という点では、各地区の年金事務所の所長、副所長が懸命の努力をされていることと思いますが、委員数減少の原因のひとつとして社会保険庁が廃止され、日本年金機構と全国健康保険協会とに分かれたことが挙げられると思います。

企業で実際に行われている社会保険事務では、健康保険証の取扱いを中心とした健康保険に関わる事務が多くを占め、年金は基本的に個人のものという考え方であまり大きな位置を占めてはいないと思われま

地域の企業を取り巻く環境が厳しさを増す中、優先順位の低い費用からカットされていきますので、会員数の増加を目指していくためには、企業が必要とするものを提供すべきです。

そこで、ある程度健康保険との融合を図ってみるのもひとつの方法と思われる。現在行われている研修会等でも協会けんぽの職員が講師となり、いろいろと勉強させていただいています。年金事務所の所

長、副所長の努力には頭が下がりますが、委員の声を協会けんぽに届けられる機会、場を設けてもらえればと思います。

## ●おわりに

齢60を超え年金の受給を目前にしていきますが、今はつきり見えていることは年金なしでの老後は考えられないということ、元気でなかなか老化しない人でも、いつかはからだもいうことをきかなくなり、働けなくなります。

働けなくなるときの年金がなければ、生活保護しか頼るものはないです。なんといいつつも年金の優れているところは、終身受給できることだと思えます。多くの人が長生きをする時代、この長寿に備えるには年金制度は不可欠であり、これに



ミツウロコ釧路魚市場株式会社

代わる制度は今のところ見当たりません。

社会の多様化が進む今日、年金制度についてはさまざまなことがいわれていますが、大多数の国民にとって必要不可欠なものであり、今後とも年金制度の信頼を高めていく必要があると考えています。

（釧路社会保険委員会会長